

【表 1 障害者手帳所有者数の推移】

年度／項目	身体障害者手帳	療育手帳	精神保健福祉手帳	合計
平成 30 年度	924	233	217	1,374
令和元年度	938	233	244	1,415
令和 2 年度	953	237	284	1,474
令和 3 年度	953	243	307	1,503
令和 4 年度	929	262	333	1,524
令和 5 年度	912	275	341	1,528
令和 6 年度	907	289	363	1,559
令和 7 年度	922	302	384	1,608

出典：箕輪町福祉課資料

＜生活保護世帯及びひとり親家庭の状況＞

生活保護及びひとり親家庭は、平成 20 年（2008 年）のリーマンショック以降、相談、申請件数共に増加の一途でありました。生活保護世帯は、ここ数年は微増で推移していましたが、令和 4 年（2022 年）以降コロナ禍において、生活困窮に関する相談は急激に増え、生活保護となる世帯が増えています。以降、若干の変動はあるものの保護率としては横ばいです。

ひとり親家庭の世帯数は、増加傾向にあった 10 年前に比べ、少子化の影響や対象となる世帯の子の年齢により変動があります。

生活保護世帯に占めるひとり親家庭の割合は増加傾向にあります。

【表 2 生活保護を受けている世帯の推移】

年度／項目	世帯数	被保護人員	保護率
平成 30 年度	72	86	3.4
令和元年度	76	93	3.7
令和 2 年度	85	104	4.2
令和 3 年度	94	114	4.6
令和 4 年度	95	117	4.2
令和 5 年度	100	137	5.5
令和 6 年度	100	135	5.5
令和 7 年度	107	134	5.5

出典：伊那保健福祉事務所統計

【表 3 母子父子家庭数の推移】

調査なし

年度／項目	母子世帯数	父子世帯数
平成 30 年度	245	39
令和元年度	217	35
令和 2 年度	222	35
令和 3 年度	216	35
令和 4 年度	210	30

出典：母子父子家庭調

【表 4 生活保護世帯に占める母子父子家庭数】

年度／項目	割合
平成 30 年度	1.4
令和元年度	3.9
令和 2 年度	3.5
令和 3 年度	6.4
令和 4 年度	6.3
令和 5 年度	8.0
令和 6 年度	6.0
令和 7 年度	3.7

出典：福祉課資料

＜虐待に関する状況＞

近年の法整備等により、虐待に関する理解、関心は高まっています。虐待が疑われるケースの背景は複雑で、長期にわたり様々な支援が必要となります。

養護者による高齢者虐待の状況

【表 5 虐待の相談・通報件数】

年度／項目	件数	事 由				
		身体的虐待	ネグレクト	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待
平成 30 年度	11	8	0	2	0	1
令和元年度	11	7	2	2	0	0
令和 2 年度	2	0	1	1	0	0
令和 3 年度	21	16	1	2	0	2
令和 4 年度	16	13	2	7	0	1
令和 5 年度	13	8	2	4	0	3
令和 6 年度	6	6	0	1	0	1
令和 7 年度	7	4	0	2	0	0

出典：権利擁護ネットワーク会議資料

○事由については、重複する場合があるため件数の合計は一致しません。

養護者による障がい者虐待の状況

【表 6 虐待の相談・通報件数】

年度／項目	件数	事 由				
		身体的虐待	ネグレクト	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待
平成 30 年度	6	1	0	2	0	3
令和元年度	0	0	0	0	0	0
令和 2 年度	0	0	0	0	0	0
令和 3 年度	1	0	0	0	1	0
令和 4 年度	1	0	0	1	0	0
令和 5 年度	1	0	0	1	0	0
令和 6 年度	5	2	0	3	0	0
令和 7 年度	5	2	0	3	0	0

出典：箕輪町福祉課資料

○事由については、重複する場合があるため件数の合計は一致しません。

児童虐待の状況

【表 7 虐待の相談・通報件数】

年度／項目	件数	事 由			
		身体的虐待	ネグレクト	心理的虐待	性的虐待
平成 30 年度	29	1	3	24	1
令和元年度	15	0	3	11	1
令和 2 年度	24	3	1	20	0
令和 3 年度	25	4	0	20	1
令和 4 年度	17	7	0	9	1
令和 5 年度	24	6	11	7	7
令和 6 年度	20	10	6	4	0
令和 7 年度	33	12	2	17	2

出典：箕輪町こども未来課資料

【表 8 災害時住民支え合いマップ登録者数】

要支援者数	支援者数	要支援者の内訳				
		独居高齢者	高齢者のみ 世帯	要介護者	身体障がい等	その他
554 名	912 名	176 名	65 名	61 名	97 名	204 名

出典：令和 7 年の情報をもとに福祉課作成

【表 9 地域ふれあいサロンの数】

年度	登録サロン数	実施回数	参加者数
平成 30 年度	38 団体	304 回	4,415 人
令和元年度	40 団体	333 回	4,722 人
令和 2 年度	40 団体	172 回	1,926 人
令和 3 年度	37 団体	159 回	1,846 人
令和 4 年度	37 団体	187 回	2,244 人
令和 5 年度	37 団体	287 回	3,704 人
令和 6 年度	37 団体	293 回	3,851 人
令和 7 年度	41 団体	359 回	4,312 人

出典：箕輪町社会福祉協議会事業報告

【表 10 ボランティア登録団体数】

年度	センター 利用者数	ボランティア 登録者数	職員対応実績 (件数)
令和 3 年度		47 団体 1,112 人	147 件
令和 4 年度		47 団体 1,094 人	200 件
令和 5 年度		50 団体 1,032 人	161 件
令和 6 年度		58 団体 1,174 人	165 件
令和 7 年度		59 団体 1,221 人	229 件

出典：箕輪町社会福祉協議会事業報告

【表 11 子育てサークル、子どもの居場所提供の数】

年度	子育てサークル (団体数)	こどもの居場所 (団体数)		
		生活体験 遊び	食事の提供 (再掲)	学習支援 (再掲)
令和 2 年度	6 団体	3	2	1
令和 3 年度	6 団体	3	2	1
令和 4 年度	6 団体	8	5	4
令和 5 年度	7 団体	7	5	3
令和 6 年度	6 団体	10	7	6
令和 7 年度	5 団体	10	7	5

出典：箕輪町こども未来課資料

【表 12 さまざまな居場所】

年度	障がい者の居場所 (みのわーれ、みのあーる)		オレンジ（認知症）カフェ	
	箇所数	延人数	団体数	延人数
令和 2 年度	2	6,503 人	5	215 人
令和 3 年度	2	7,584 人	5	134 人
令和 4 年度	2	8,092 人	5	262 人
令和 5 年度	2	8,509 人	5	467 人
令和 6 年度	2	7,114 人	5	497 人
令和 7 年度	2	5,319 人	5	575 人

出典：福祉課作成

【表 13 地域で行われているサロンなどの数】

公民館などで行われている教室		いきいき 百歳体操	長寿クラブ
体操などの教室	趣味教室など		
31	88	25	17

出典：令和 7 年の情報をもとに福祉課作成

【表 14 地域ケア会議などの開催回数】

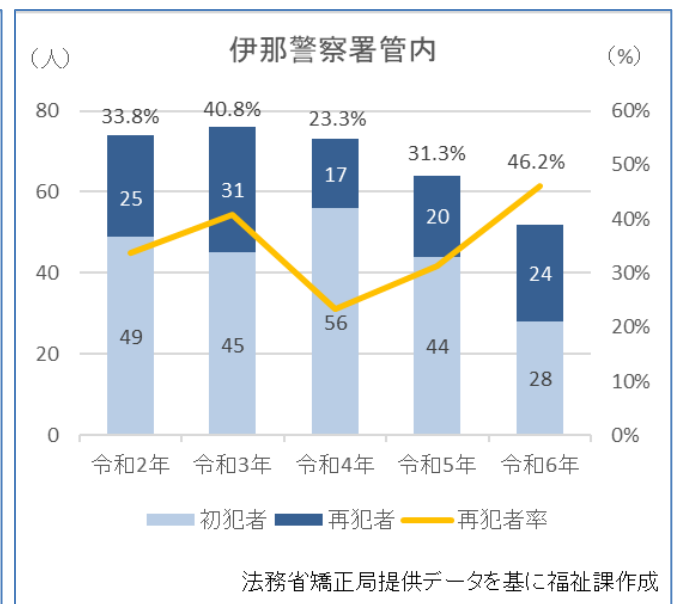
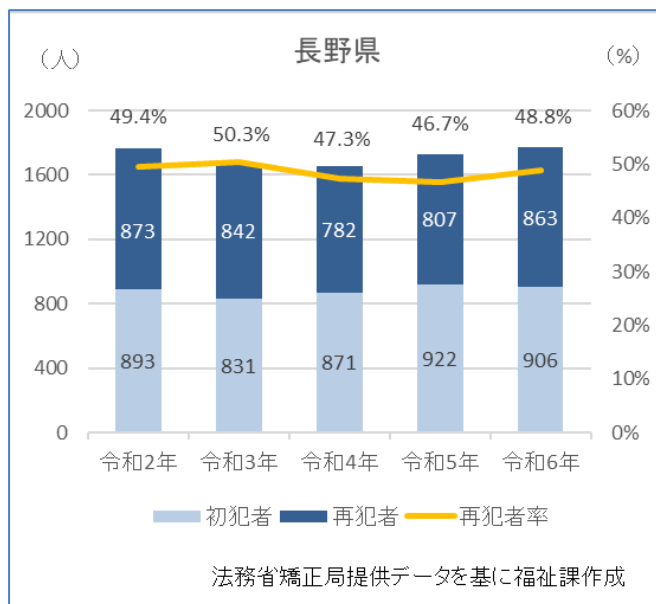
年度	地域ケア会議	協議体
平成 30 年度	27	58
令和元年度	17	70
令和 2 年度	7	94
令和 3 年度	11	77
令和 4 年度	10	73
令和 5 年度	7	89
令和 6 年度	15	93
令和 7 年度	1	95

出典：箕輪町社会福祉協議会

【表 15 伊那警察署管内再犯者状況】

年	刑法犯数			年齢区分						犯行時の職業	
		内再犯	再犯者率	20-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65-	職業無し	無職割合
平成 29 年	89	38	42.7%	13	12	18	18	3	25	51	57.3%
平成 30 年	90	31	34.4%	14	19	17	11	3	27	37	41.1%
令和元年	94	47	50.0%	12	20	14	13	5	30	47	50.0%
令和 2 年	74	25	33.8%	8	14	17	9	4	22	38	51.4%
令和 3 年	76	31	40.8%	13	12	15	11	1	24	33	43.4%
令和 4 年	73	17	23.3%	5	9	16	11	7	25	25	34.2%
令和 5 年	64	20	31.3%	8	12	11	15	4	14	20	31.3%
令和 6 年	52	24	46.2%	5	13	6	5	8	15	18	34.6%

法務省矯正局提供データをもとに福祉課作成



【図 10 初犯・再犯者別推移】

(参考)

現行の地域福祉計画の成果目標のページ

現在実施中のアンケート結果から目標値（2026 年）に対する実績値を今後確認します。

5 成果（数値）目標

町振興計画における地域福祉に関する施策の満足度

	指標の内容	初期値 (2020 年)	中間 目標値	中間値 (2023 年)	目標値 (2026 年)
1	共に生き、支え合う福祉のまちづくり※ ¹	34.8%	36%	44.6%	46%

※¹ 2022 年度 住民満足度調査より

基本目標 1 思いやり支え合えるひとづくり

	指標の内容	初期値	中間 目標値	中間値	目標値
1	1 年の間にボランティア活動に携わった人の割合※ ²	12.8%	13%	6.7%	14%

※² 2023 年地域福祉計画アンケートより

基本目標 2 誰もが自分らしく暮らせるお互いさまの地域づくり

	指標の内容	初期値	中間 目標値	中間値	目標値
1	「支え合い活動（ゴミ出しや雪かきなどの支援）」の充実を普段の生活で実感できる割合※ ³	27.2%	30%	34.4%	36%
2	1 年以内で、地域で行われた活動に参加した割合※ ⁴	79.2%	80%	53.2%	82%

※³ 2023 年地域福祉計画アンケートより、「とても実感できる」、「進んできた実感できる」と答えた割合

※⁴ 2023 年地域福祉計画アンケートより、地域で行われた活動いずれかを選択した割合

基本目標 3 誰もが安心して暮らせるしくみづくり

	指標の内容	初期値	中間 目標値	中間値	目標値
1	困り事相談窓口を知っている割合※ ⁵	39%	45%	31.6%	50%
2	助けを求めることができる割合※ ⁶	89.9%	93%	91.5%	96%
3	箕輪町での暮らしが総じて安全安心と思う人の割合※ ⁷	77.6%	増加	数値なし	増加

※⁵ 2023 年地域福祉計画アンケートより

※⁶ 2023 年地域福祉計画アンケートより、「隣近所など、誰にでも助けを求めることができる」「友人や家族になら助けを求めることができる」「家族だけになら助けを求めることができる」と答えた割合

※⁷ 2019 年度 箕輪町 S C アンケートより